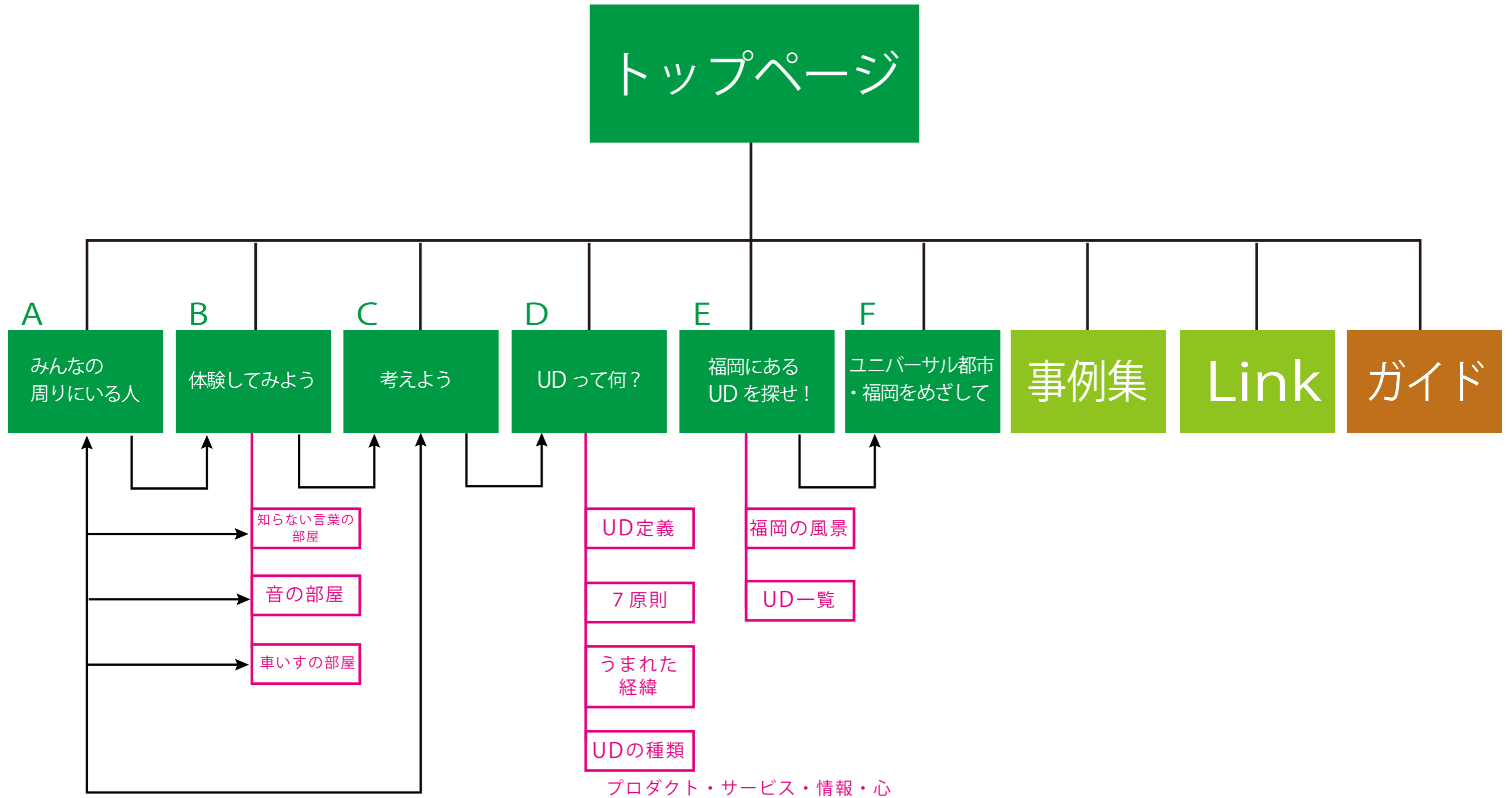


サイトマップ



■ トップページ

■ ■ リンクボタン



仮タイトル

福岡らしいイラスト
いろんな人たち

下記の文章を要約して入れる

「全体コンセプト「誰一人取り残さない」の「誰」の部分について見つめ直す必要がある」

B^上

いろいろな人の状況を体験しよう

いかに気づきを促すか
当たり前が当たり前で無い
エクストリームの体験を提示
あなたも日本語以外の言語は分からない

体験してみよう



それぞれの部屋へ行ってみよう

知らない言葉の
部屋

音の部屋

車いすの部屋

C

下
↑

自分が認知していない世界へいく
↓
わからなくて不安になるかも
↓
一人で考える
↓
みんなでお互いの考えを話してみる
↓
他者の言葉や考えを知る（世界が広がる）


全く新しい体験

B中

いろいろな人の状況を体験しよう


- ①音だけを聞いてみよう
- ↓
- ②外国語の看板を見てみよう
- ↓
- ③看板が見える

知らない言葉の部屋

①「みゅーろーはんまー」 


②

မြို့တော်ခန့်မ




③

市役所



どんなきもちになった？



全く新しい体験

B^下

いろいろな人の状況を体験しよう

①音だけを聞いてみよう



②ここはどこ？



③どんな感じがしましたか？

気づいたことはなんですか？

感じたことはなんですか？

音の部屋

公園の音 or 渡辺通りの音 or 何かを落とす音など



アイマスクをかけて
歩いてみよう



視覚障がいのある人

車いすの部屋



車椅子をされる人



車椅子に乗って
動いてみよう

C

全く新しい体験

障がい者＝常に困っている人ではない
誰もが同じ障がい状況になりうる理解

一人で考える



みんなでお互いの考えを話してみる



私を含めたみんなのことばで

みんなといっしょに考える

考えよう

その人のことを考えてみよう・・・

いろいろな人がいて、いろいろ違いがある

困っていることは何か？考えよう

困っている理由は？

新たに気がついたことは？

快適に暮らせるように私ができることは？

わたしたちのまわりにいる人のことを考えてみよう

わたしたちのまわりにいる人たちの姿や行動をよく見てみよう。まわりにいる人たちがどんなことに困っているのか、なぜ困っているのか考えてみよう。

たとえば
おばあちゃんやおじいちゃんのことを考えてみよう。

気づいたことは何だろう？

- 階段をゆっくり歩くな。
- いつもテレビの音が大きいね。
- シルバーカーを押しているね。

どんなことに困っているんだろう？

- 階段を上げるのが大変。
- テレビの音が聞こえにくい。
- 重たいものが持てない。

それはなぜ困っているんだろう？

- ひざが痛くて階段が上がりにくい。
- 耳が不自由になって音が聞こえにくい。
- 手の力が弱くなって、重たいものが持てない。

みんなのまわりにいる人のことを考えてみてね。

気づいたことは何だろう？

どんなことに困っているんだろう？

それはなぜ困っているんだろう？

いろいろな人のくらしを体験して、いままであたりまえに思っていたことがそうでないことに気づいたよね。

学んだことをまとめてみよう。



この人は今どんな状態？

A

D

「個性」ではなく、みんなの「違い」に着目

障がい者＝常に困っている人ではない。
誰もが同じ障がい状況になりうる理解。

D

UD って何？

UD定義

7原則

7つの原則

うまれた
経緯

UDってこういう考えから生まれた

UDの種類

プロダクト・情報・サービス・心



いろいろな種類のユニバーサルデザインがあるね！

トップページ

ユニバーサルデザインって何？

みんなのまわりにいるいろいろな人たちといっしょになって、楽しく快適にくらすために、くふうされたものやしくみを考えたり、思いやりのある行動をしたりすることがユニバーサルデザインなんだ。

これまでの学習で、わたしたちのまわりにいる、お年寄り、子ども、体が不自由な人、外国の人、そして友だちなど、みんながいろいろな個性を持っていることがわかったよね。

わたしたちみんなが、その人の個性に気づいて、その人の気持ちになってものやしくみをくふうすることや、思いやりの心をかたちに行動することが、ユニバーサルデザインなんだ。

ユニバーサルは日本語で「すべての人に共通の」という意味があって、わたしたちみんなが、くらしやすいまちを考えて、ともに楽しく快適にくらすようにくふうしたり、行動したりすることはとても大切なんだ。

ユニバーサルデザインを考える

- 1 いろいろな人がいて個性があることを知ろう。
気づいたことは何だろう？
日本語がわからない。
- 2 その人がどんなことに困っているか考えよう。
どんなことに困っているんだろう？
外国語で書いた看板がない。
- 3 なぜ困っているか、その理由を考えよう。
それはなぜ困っているんだろう？
看板の日本語が読めない。

4 みんなが楽しく快適にくらすためにできることを考えよう。
どんな心づかいや思いやりのある行動があるんだろう？
声をかけて、道を教えてあげることも大切だね。

●くふうされたものやしくみのユニバーサルデザイン
くふうされたものやしくみのユニバーサルデザインには、お年寄りや子ども、体が不自由な人など、誰もが楽に移動できるエレベーター、耳の不自由な人がテレビを見やすいように、音や声を文字で表示する文字放送、外国の人でもわかる外国語で書かれた看板などがあるよ。
“みんなにやさしい”ものやしくみがユニバーサルデザインだね。

●思いやりのある行動のユニバーサルデザイン
みんながすぐにできるユニバーサルデザインに、思いやりのある行動をすることがあるよ。例えば、道に迷った人に声をかけて教えてあげたり、重い荷物を持ったお年寄りには声をかけて持たせてあげたりするといいいね。
“みんながやさしい”気持ちになることもユニバーサルデザインだね。

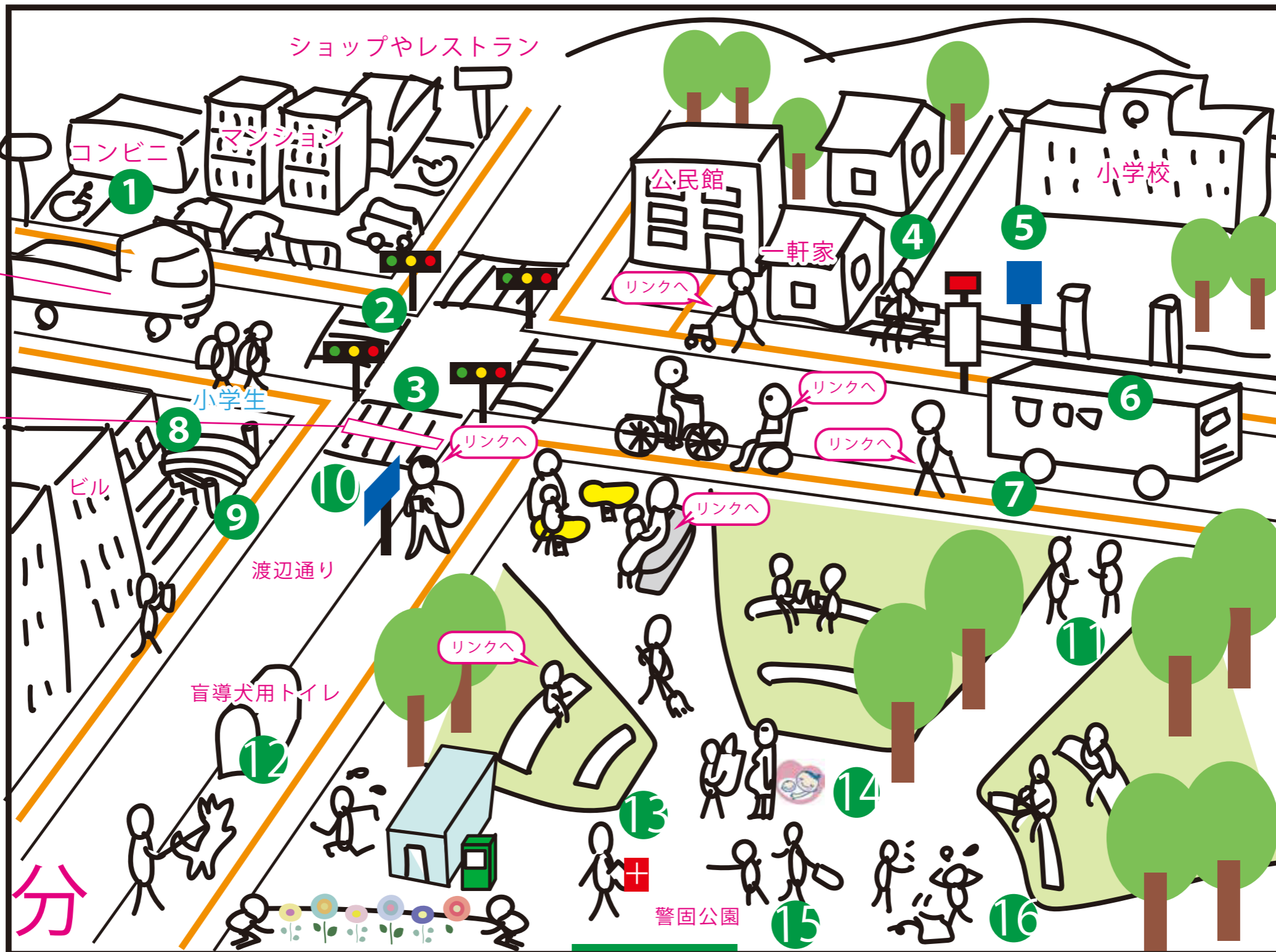
“心のUD”とは何か？

E^上

Eの絵をクリックするとそこへ飛ぶ

福岡にあるUDを探せ！

郊外部分



いろいろな人たち
ボランティアをしている人たち

歩いている人
急いでいる人
杖をついている人

音楽聴いている人
電話している人
スマホをさわっている人

トラックに乗っている人
車に乗っている人
何かを押している人

荷物を抱えている人
手伝っている人・手伝ってもらっている人
挨拶している人
休んでいる人

休んでいる人
元気がある人・ない人
焦っている人
不安そうな人
楽しそうな人

子ども
大人
旅人
外国人

ひとり
複数

トラックなど
大型車両は視界が悪い

横断歩道エスコートゾーン

歩道の点字ブロック

街中部分

ユニバーサルデザインを探してみよう。

くふうされているものやしくみを探してみよう。

みんなが暮らしているまちのユニバーサルデザインを探そう。

下
上

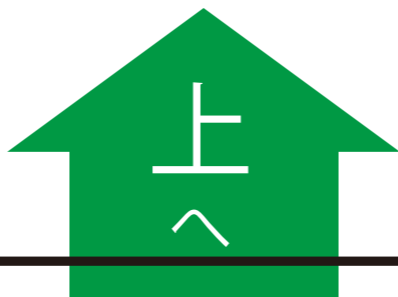
どんな人たちがいますか？

思いやりの行動をしている人を探してみよう。

みんなもユニバーサルデザインを考えてみよう。



E^下



いろいろな人がいて
違いがあることを知ろう



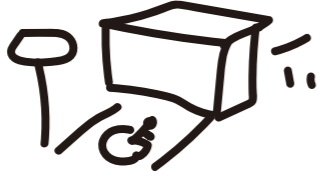















その人がどんなことに
困っているか考えよう



なぜ困っているか
その理由を考えよう



みんなが楽しく快適に
くらすために私たちが
できることを考えよう

 1 まごころ駐車場	 2 音の出る信号機	 3 エスコートゾーン	 4 バス停・駅のベンチ
 5 避難所看板	 6 ノンステップバス	 7 点字ブロック	 8 スロープ
 9 階段の手すり	 10 看板・観光案内	 11 あいさつ	 12 盲導犬用トイレ
 13 ヘルプマーク	 14 マタニティマーク	 15 道案内	 16 お手伝い

どんなものがあるのか
考えよう!

- くふうされたしくみや設備は?
- 心づかいや思いやりのある行動は?



自分たちでもできそうなことない?

やっぱり「気づく」という項目は、必要かなと思います

実はマナーだとか、コミュニケーションだとか、そういったことも非常に大事なことです

ユニバーサル都市・福岡をめざして

ユニバーサル都市・福岡をめざして

みんながやさしい、みんなにやさしい福岡のまちは
くふうされたものやしくみと
みんなの思いやりのある行動でつくられるんだ。

ユニバーサル都市・福岡って何？

わたしたちのまちには、みんなが楽しく快適にくらすための
ユニバーサルデザインがたくさんあることがわかったよね。
みんなの家や学校、いつも通っている通学路など、まちの中で
楽しく快適にくらすためのものやしくみをくふうすることが
「みんなにやさしいまち」をつくり、わたしたち一人ひとりの
思いやりの心をかたちにして行動することが「みんながやさしい
まち」をつくっていくよ。
「ユニバーサル都市・福岡」は、みんながくらすこの福岡のまち
を、くふうされたものやしくみ、そして思いやりのある行動で
いっぱいにしていくことをめざしているんだ。

この笑顔のサルのマークを知っていますか？
これは、「ユニバーサル都市・福岡」のマークです。
みんなに親しみやすく、覚えてもらいやすいサルの顔の中に、
「人」の字があって、それを「ハート」で囲むことで、人が
やさしさや思いやりに包まれている様子をあらわしています。
また、サルの笑顔は、みんなにとってくらしやすいまちを、
みんなが笑顔で語り合う様子を
あらわしています。
みんなでいっしょに、この福岡市を、
誰もが笑顔でくらするまちに
していきましょう。

福岡市長 高島 宗一郎



ユニバーサル都市・福岡

事例集

Eに載せきれない事例を出来るだけ多く示す

写真 or イラスト	写真 or イラスト	写真 or イラスト	写真 or イラスト
テレビ字幕放送 音声ガイド	水道の蛇口	シャンプーなど	使いやすい文房具
写真 or イラスト	写真 or イラスト	写真 or イラスト	写真 or イラスト
エレベータ	エスカレータの ボタン	多目的トイレ	自転車の道
写真 or イラスト	写真 or イラスト	写真 or イラスト	
広い改札	段差のない地下鉄乗降	段差のない地下鉄乗降	

ピクトグラム



みんなのまわりにあるピクトグラムを探そう

エレベーターや字幕、ライター、眼鏡、電話など、必要とする障がいのある人がいたからこそ生まれた

活用ガイド いろいろな先生方に自由に楽しんでいっしょに学んでもらえるようなガイド

子どもたちに共有できる活用ガイド

時には先生と生徒もいっしょに共有して活用できるガイド

例えば、時にはこのガイドを子どもたちに見せて、子どもたちで授業を作っていくというワークも・・・

4 コマコース

時にはページを戻ったりしながら学ぶ

1 みんなの周りにいる
いろいろな人々の
ことを知る

トップページ
UD という言葉を知る

A
身のまわりの人に関心を持つ
いろいろな人がいることを知る

B エクストリームの体験
知らない言葉に出会った時
どんな気持ちになるか実際に体験する

2 周りにいる人の
ことを考えながら
UD を知る

C 「個性」ではなく、
みんなの「違い」に着目
自分の身の回りの人が
なぜ困っているのだろう？
まわりの人に関心を持つ

D
UD ってなんだろう？
まちにある UD って？
心の中にある UD って？考える

3 わたしたちのまちにある
UD を知る

E
福岡の UD を感じる
まちの中にあるものをひとつひとつ
みんなて共有しながら学ぶ

F
設備や道具の UD
福岡市にある UD を知る

事例集
さまざまな UD を知る

4 UD を創ろう

学びを形にしよう

「くふうされたしくみ」「心づかいと思いやりのある行動」の UD の考え方を意識して
理想のまちを描いてみよう

8 コマコース

- | | | | |
|---|------------------------------------|---------------------|-------------------|
| 1 トップページ | A | 2 BC | 3 D |
| 4 EF | 5 EF | 6 事例集 | |
| 7 みんながやさしい
理想のまちの絵を
描いてみよう | 8 みんなの描いた
理想のまちを
発表する | | |

12 コマコース

- | | | | | |
|------------------------------------|--|-------------------------------------|------------------------------|-------------------|
| 1 トップページ | A | 2 BC | 3 D | 4 E |
| 5 EF | 6 EF | 7 事例集 | 8 ピクトグラムを見つけよう | |
| 9 こんなあつたらいいな
をみんなて話してみよう | 10 みんながやさしい
理想のまちの絵を
描いてみよう | 11 みんなの描いた
理想のまちを
発表する | 12 予備 | |